

新しい風とともに

次世代に向けて歩み始めた広島ウインドオーケストラは、これから指揮者にもフレッシュな人材を迎えていきます。

今回は、指揮者／作曲家として世界各地のオーケストラや歌劇場で活躍を続け、2024年第2回ひろしま国際指揮者コンクール第1位をはじめ数々の栄誉に輝く、シェン・イーウエンが颯爽と登場。確信に満ちた指揮と、作曲家視点からのスコアの洞察は、広島ウインドオーケストラから清新なサウンドを引き出し、吹奏楽の古典にして高い人気を誇る名曲たちに新たな生命を吹き込むことでしょう。

青嵐の候、新たな才能と広島ウインドオーケストラとの出会いにご期待ください。

第2回ひろしま国際指揮者コンクール優勝

シェン・イーウエン



Shen Yiwen

中国出身の指揮者・作曲家・ピアニスト。現在、香港中文大学(深圳)音楽学院、天津ジュリアード音楽院、浙江音楽学院にて教鞭を執っている。

指揮者として、2024年「第2回ひろしま国際指揮者コンクール」において第1位を受賞し、あわせて《オーケストラ賞》《聴衆賞》《細川賞》を獲得した。さらに、ウィーン国際指揮者コンクール「ウィナー・シュレ」、ロサンゼルス指揮者コンクール、アトランタ国際指揮者コンクールの各第1位、BMIブカレスト国際指揮者コンクール最優秀賞、ヨーロッパ音楽アカデミー会長賞など、数々の国際的な栄誉に輝いている。これまでに、深圳交響楽団、中国国家バレエ団管弦楽団、広島交響楽団、シレジア・フィルハーモニー管弦楽団、北チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、カルロヴィ・ヴァリ交響楽団、MÁV交響楽団、マグナ・グラエキア管弦楽団、ロイヤル・カメラータ、ブカレスト・フィルハーモニー管弦楽団、ブラショフ・フィルハーモニー管弦楽団、ヨーゼフ・ハイドン交響楽団、ジュリアード管弦楽団、天津ジュリアード管弦楽団、プリンス・ジョージズ・フィルハーモニック(米メリーランド州)などを指揮している。

バード大学および同音楽院にて作曲とドイツ研究の二重専攻で学士号を取得後、メリーランド大学で指揮の修士号、ジュリアード音楽院で作曲の修士号および博士号を取得。作曲をジョン・タワー、ジョージ・ツォンタキス、サミュエル・アドラーに、指揮をジェームズ・ロス、ホセ・ルイス・ノヴォ、マイケル・ジンボの各氏に師事した。2011年から2016年までニューヨークのジュリアード音楽院で教鞭を執り、2019年から2023年までは天津ジュリアード音楽院の初代パフォーマンス活動担当副学長を務めた。

広島ウインドオーケストラ

第2回 平和定期演奏会

指揮／下野 竜也

トランペットソロ／菊本 和昭 (NHK交響楽団首席トランペット奏者)

2026年11月8日(日) 15:00 開演 14:00 開場 JMSアステールプラザ 大ホール

- J.スウェアリンゲン：狂詩曲「ノヴェナ」 ● 挟間美帆：pray
- A.リード：平和の悦び - 「法華経からの三つの啓示」より
- A.リード：トランペット協奏曲【Tp:菊本和昭】
- M.アーノルド(木村吉宏編曲)：映画『戦場にかける橋』組曲